

雑記囃子 ぞうきばやし



2004年8月、大阪文学学校に集った3名が中心となり、創刊。2021年8月現在、26号を発行。

《同人紹介》

赤星イチロー

稲葉祥子 第24回大阪女性文芸賞佳作／2015年太宰治賞最終候補／第14回神戸エルマール文学賞受賞
『あやとり巨人旅行記』（烏影社刊）

加藤克信 雑記囃子発行人 『ニュー香炉園パークハイツ』、『激震の一族』（リトル・ガリヴァー社刊）

楠本熊男

谷口俊哉 第13回内田百閒文学賞最終候補

中島 隆 雑記囃子編集人

日根幸雄

福井絢子 『桜の樹の下で』（リトル・ガリヴァー社刊）

堀 康治

遊雅 仁

龍眼寺健

《連絡先》中島隆（編集人）

naka-zima.t@nifty.com



恒例の新年会

年1回発行

雑記囃子という名前のお通り、純文学、エンタメ、ファンタジー、歴史小説、エッセイ等、ジャンルはさまざま、同人の筆歴もいろいろの風通しのいい会です。

月1回、大阪市なにわ区民センターで同人の作品の合評会を行っています。

——区民センターの一室で、私達は自分で編んだ言葉を紙に載せ、そっと他者に差し出す。それはささやかではあるけれど、切実な紙だ。受け取った者の仕事は紙が語る声に耳を澄ますこと。そして、できるかぎり誠実にその声に言葉を返すこと。この営みをくりかえし、くりかえして17年。長い年月の中には、今、この合評の場こそが小説である、と思う瞬間が幾度かあった。

同人随時募集しています。